

シラネタクミ  
白根拓実です

## 今月の一枚

### THE・土壁



### 若松旅館改修にて

根羽村の空き家対策

#### 出身

埼玉県 熊谷市

#### 誕生日

2000年3月22日

#### 根羽村歴

10ヶ月

#### 根羽村暮らし

この土地でしか体験できない出来事に、多く触れたいと思います。暖かくなったら、村内の移動手段を自転車にして、緑を感じたいです。オフロードも走りたいです。

#### 白根拓実の紹介Vol.3

紙モノが全般好きで、収集癖があることに気づきました。例えば、旅先でのMAPやチケット、映画の半券やポスター。行ったことや見たことがなくても、集めています。

# 携帯：080-7891-5731

空き家の相談が少しずつですが、増えてきています。  
専門的な知識がない中で、学ぶことも多く対応方法を模索しながら日々を過ごしています。  
構想が形になるまでの瞬間を見ること、形になった後の日常。  
これらは、時間がかかるものと言われますが、目の前のことが薄くならないよう一つずつこなしていきたいです。



## 空き家所有者/利用者の相談対応を！

# 空き家のすすめ

### 空き家相談窓口の話

今月の相談窓口は、空き家状況アンケートを踏まえて、空き家所有者さんからの相談が2件と、空き家を利用したい・探している方からの相談が二件ありました。空き家アドバイザーと共に三者でのヒアリングを行い、実際に現地調査を含め、所有者さんの相談対応を行いました。相談事項については、様々あり、柔軟な対応が求められる中、少しでも活用・進展に向けた提案を心がけております。小さな困りごとでも、どんな相談でも対応します。ぜひお気軽にご連絡をお待ちしております。また、所有者と利用者間での需要と供給の面で、お互いが納得するフォローを第一に、相談窓口を機能させていきたいと思っております。三月には、空き家対策を踏まえた講演会も実施する予定です。



### 空き家を開ける(旧・若松旅館)



「空き家を開けるプロジェクト」実際に私が空き家を活用する第一号物件として、下町地区のご理解を得た、153号沿いにある【旧・若松旅館】の活用を計画しています。

今月は、主に構想イメージと片付けを行い、今後の改修に向けた土台を作り上げました。こちらの建物は、「人が滞在できるスペース」としての軸を作り上げ、余白のある空間を目指し、最低限の改修で作ります。珈琲・本・文化・居場所・事務所といった要素を中に入れていき、根羽村の情報発信拠点としての整備を進めていきます。私たちが居住する根羽村という地域の中で、どんな空間やモノがあったら良いかを仮説的にこの場所で作り上げ、日々に少しのアクセントを加える場所になればと思います。誰かが何かをやりたと思った時に、空き家が資源やツールになるような活用方法を模索し、この場で体現していこうと思えます。

Vol.8  
2024.2.1

## 二千二十四開始！厄除けは必要？

### コラム的な

年を越すと、今年は何歳になるなど、毎年実感します。二〇〇〇年生まれなので、年がわかりやすいので助かっていますが、今年は何年だと聞かれると、わかりません。私、今年は何年でしょうか。まだ一ヶ月しか経っていませんが、ついていないと感じることが、既に身の回りに起きています。かなり物を無くしています。ロードサービスを使いました。髪の毛がすぐ絡まるようになりました。髪の毛の存在も忘れてしまうのです。が、思い返して見たら厄年だったなど、笑って過ごすことにしたいです。年変わりで様々な方に会う機会があり、なんだか面白いことが始まる予感がしています。

### 【編集後記】

白根拓実 しらねたくみ

2000年3月22日

地域おこし協力隊 空き家対策

埼玉県熊谷市出身。一月は、様々な場所に行き

様々な人に会いました。久しぶりに会う人には、何故だか緊張しました。何故でしょう、

根羽村の冬を過ごして、必要なものがわかるようになってきました。雪かきと長靴は絶対にな

いとダメですね。すぐ買いました。

